

給与支払報告書(個人別明細書)記入方法

税制改正があります。 記入方法の詳細は、国税庁HPをご覧ください。

- ●給与所得控除後の金額(税制改正)
- 給与所得控除額が変更になりました。

給与の収入額	給与所得控除額
190万円以下	65万円

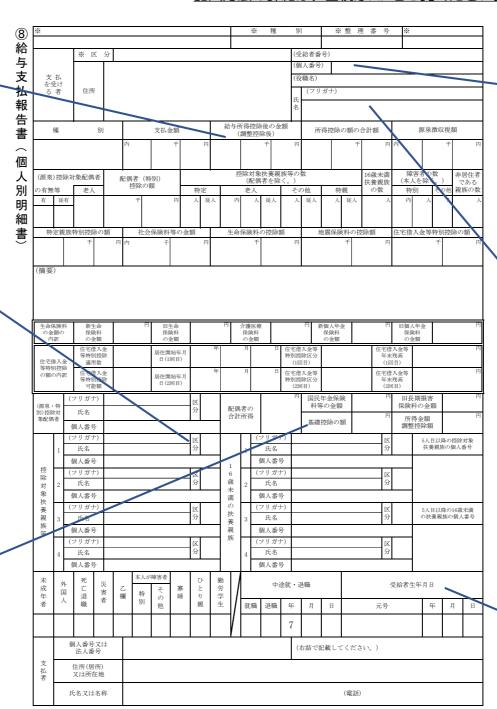
●特定親族の区分(税制改正)

次のように記入してください。

特定親族の	特定親族	記入方法										
合計所得金額	特別控除額	特定親族が居住者	特定親族が非居住者									
58万円超~85万円以下	63万円	10	11									
85万円超~90万円以下	61万円	20	21									
90万円超~95万円以下	51万円	30	31									
95万円超~100万円以下	41万円	40	41									
100万円超~105万円以下	31万円	50	51									
105万円超~110万円以下	21万円	60	61									
110万円超~115万円以下	11万円	70	71									
115万円超~120万円以下	6万円	80	81									
120万円超~123万円以下	3万円	90	91									

- ●基礎控除額(税制改正)
- 基礎控除額が変更になりました。
- ※一律10万円の引き上げ 48万円⇒58万円
- ※所得に応じて、37万円、30万円、10万円、5万円を 加算(加算は居住者のみ適用)

合計所得金額	基礎控除額 (R7•R8年分)
132万円以下	95万円
132万円超~336万円以下	88万円
336万円超~489万円以下	68万円
489万円超~655万円以下	63万円
655万円超~2350万円以下	58万円



●個人番号 給与の支払いを受ける 方のマイナンバーを記 入してください。

●氏名

- ・戸籍名を正確に記入 してください。
- 必ずフリガナを記入 してください。
- 外国人の氏名は在留 カードの記載どおり にアルファベットで 記入してください。

●生年月日

個人特定のために必要です。必ず記入してください。



給与支払報告書(個人別明細書)記入方法

●摘要

- ・特定親族を有している場合は、特定親族の合計所得金額を 記入してください。(税制改正)
- 前職分の給与等を含んで年末調整を行った場合は、前職の 所在地、名称、支払金額、源泉徴収税額、社会保険料の金 額、退職年月日を記入してください。
- ・ 普通徴収に切り替える場合、切替理由書と同じ符号を記入 してください。

●住宅借入金等特別控除の額の内訳

- ・特別控除可能額、居住開始年月日、住宅借入金等特別控除 区分は必ず記入してください。
- ・住宅借入金等特別控除区分は次のように記入してください。
- [住] 一般の住宅借入金等特別控除(増改築等を含む)
- [認] 認定住宅の新築等に係る住宅借入金等特別控除
- 「増」 特定増改築等住宅借入金等特別控除

※上記区分のほかに、

「特定取得」(特別特定取得以外)に該当する場合は(特) 「特別特定取得」「特例取得」「特別特例取得」に 該当する場合は(特特)

「特例特別特例取得」に該当する場合は(特特特) と併記してください。

●国外扶養者の区分

・ 次のように記入してください。

控除対象扶養親族の分類	記入方法			
居住者	空欄			
非居住者(30歳未満又は70歳以上)	01			
非居住者(30歳以上70歳未満、留学生)	02			
非居住者(30歳以上70歳未満、障害者)	03			
非居住者(30歳以上70歳未満、38万円以上送金)	04			

_		- ※ 種											別 ※整理番号 ※											
(O)	*	k												別		*	整片	1 番	뮷	*				
給		※ 区 分												(受給者番号)										
与															人番号									
支	支	払											-	(役事	敞名)									
払	を受 る	とけ 者	住所							-				(フリガナ)										
報														氏 -										
告														_										
書	1	重	别		支払金額					給与所得控除後の金額 (調整控除後)					所	得控除	除の額の合計額				源泉徵収税額			
_					内千			円		T		千		円			Ŧ		円内			千		円
個																								
人	Chart ele V	AMEN A	4-171 m +r		配偶者 (特別) 控除の額				-	控除対象扶養親族等			族等	の数				16歳未満		障	害者の	と除く。) であ		昆住者
別	の有無		象配偶者 老人	自				特定	(配偶者を除く 老人			く。)) その他		特親			親族	(本,	人を除く 別	: ある 族の数			
	有	従有	七八	_	+		m	人従人	P	_	6,7	_		_	従人	人	従人		火 人	内	人)	3 101.0	人
明										T				+										
組	64:		et Distance on et	ar ar	AL.	A m sAdel	Art on A	ese.	0.7		PA-4	1 on Lett II A	Har	4		L and an ex	aded as de	e P.A. abox		the obs till	1.0.00	de milled	*FA	des
書	443	正親族	特別控除の著 千		内	会保険料 千	寺の金	御円	生年	71年		料の控除 F		円	д	也震保険	千	宇不観	円	仕毛信	入金等	守別 子	豚の) 御 円
	- \																							
	(摘要)	\sim																						
	(1)41.34	1																						
	生命係	mb.drl	***			91 104	L A		Д.	_	護医	etz			ш .	San Life	۸. ا		Д	in ha	人年金			Д
	の金	額の	新生命 保険料 の金額		円 旧生命 保険料 の金額					臽	硬区 保険料)企名	4			**	f個人年金 保険料 の金額		П		保	ペ年型 検料 金額			
	n	n/C	住宅借入金	- -		民住即		4	1		月	я — П	住宅	借力	金等	の建設		-	住宅借	入金等	正和			円
	住宅借	大金	等特別控除 適用数				回目)						特別	控脳 1回	È区分 目)				年末 (1回	残高 [目]				
	等特別の額の) 内訳	住宅借入金 等特別控除			居住開	始年月	年	E	,	月	B	住宅	借力	金等				住宅借	入金等 残高				円
Ĺ			可能額	可能額		日(2	日(2回目)						(20	∃)				(2□	目)				
	(源泉・		フリガナ)					区	配金	m ±				H		年金保 の金額			Н		期損害料の金額	ii ii		Œ
	別)控除 象配偶	対	氏名					分	合語	計所	得			F	H*7#	控除の	76		円	所	得金額	+		円
			固人番号									(-)!)			251/10	EBROY	614			調甊	を 控除額			
		-	フリガナ) 氏名					区分		١.	\vdash	(フリガ) 氏名	 						区 分			以降の親族の		
		1	固人番号						1	1	-	個人番	당											
	控	_	フリガナ)					区	1 6	t		(711 H-							区					
	除対	2	氏名					分	歳未	2	2	氏名							分					
	象扶		固人番号						満			個人番												
	養		フリガナ)					区分	の扶			(フリガ*) -)						区分			以降の 後親族の		
	親族	3	氏名 固人番号	_				Л	養親	3	3	氏名 個人番	п.),		0/1A)	C456.00C	2 pa 24	- HE - 7
	等		リガナ)					区	族	H	-	四八田 (フリガ)							X					
		4	氏名					分		4	Н	氏名							分					
		1	固人番号									個人番	탕						•					
	未	外	死炎			36障害者		O.	勤	T		rhi	金就・	. 2B.I	KESS.				,	G 仏 本 /	主年月日			
	成 年	玉	害	- E	特	その	寡婦	とり	労 学	/		4:	巫秘 '	- JE	HHK				_	文和:自立	工平月日			
	者	人	職者	"	51	他	辨		生	i	就聯	退職	年		月	日			元号		年		月	H
									\neg /	r			7	1								T		
				Ш,									Ľ,											
		但	人番号又は 法人番号											(右	詰で言	己載して	くださ	V.)					
	支																							
	払者		生所(居所) 又は所在地																					
	-	ci	氏名又は名称												(衛3年)									
		, Ci	四人は右例	3.入は41件										(電話)										

- (源泉) 控除対象配 偶者の有無等
- ・控除対象配偶者を有している場合は、Oを付けてください。
- ※配偶者特別控除の場合は、〇を付けないでください。
- ●配偶者(特別)控除 の額
- ・配偶者控除額又は配 偶者特別控除額を記 入してください。

- ●控除対象配偶者
- ●控除対象扶養親族等
- ●16歳未満の扶養親族
- 氏名、フリガナ、マイナンバーを記入してください。